



広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

新春特番 知事対談

ゲスト:石毛博行氏(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務総長)

1月1日(祝) 11:00・(再)3日(月) 17:00

県議会新春特番

森議長ふるさとで語る

1月1日(祝) 11:30・(再)3日(月) 17:30

きのくに21 日曜 9:30・(再)18:00

1月16日 「今」行こう!がん検診

1月23日 きのくに科学オリンピック

1月30日 県立紀伊風土記の丘

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55



ラジオ

和歌山放送 WBS

新春特番 知事対談

ゲスト:石毛博行氏(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会事務総長) 1月1日(祝) 9:10

県議会新春特番

森議長ふるさとで語る 1月1日(祝) 10:10

県庁だより 毎日 11:40・(再)18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

わかやまジビエフェスタ 2021-2022開催中!

県内で捕れたイノシシやシカをジビエ料理として楽しむイベントを開催中。期間中、参加店舗でジビエ料理を注文いただいた方から抽選で20名様に「ジビエ詰め合わせ」をプレゼント!シェフが腕をふるったさまざまなジビエ料理をぜひご堪能ください。

開催期間:2月28日(月)まで

開催場所:県内飲食店・宿泊施設88店舗

※詳しくはWEBサイトをご覧ください

問合せ:県庁畜産課 (わかやまジビエフェスタ)



【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



よみがえりの地の よみがえりの文化祭

和歌山県では、10月30日から11月21日の23日間、全県を舞台に国民文化祭と障害者芸術・文化祭がくり広げられました。これらを同時開催にしましたので、総称して「紀の国わかやま文化祭2021」と名付けました。10月30日の開会式は、天皇皇后両陛下のオンラインの御臨席を仰ぎ、大会テーマ「山青し、海青し、文化は輝く」を表したステージを、和歌山県ゆかりの文化人や地元の方々の御参加を得て、舞台いっぱいにくり広げました。

そして、その後は、音楽、演劇、映画、舞踊、文芸、美術、伝統芸能、生活文化、歴史文化等々の各分野で市町村や各文化団体が大いに張り切って下さって、都合150にのぼる素晴らしいイベントが次々とくり広げられました。

私も文化祭のはしごみたいになりましたが、時間の許す限り、できるだけ多くの催しを見学に行き、皆様の笑顔に接することができました。

各主催者の方々からは、コロナが心配の中で、よく開催にふみ切ってくれた、発表の機会がなくなって、落ち込んでいた会員、出席者、出演者の皆さんがすっかり明るくなれたと感謝の気持ちをいただきました。

また、昨年来、このような正規の形での文化祭はずっと中止でしたので、他県から来られて出演をされたり、作品を出品されたりする人が一様に、よく和歌山県は開催にふみ切ってくれた、本当に感謝するとおっしゃってくれているとのことでした。

和歌山県は古来からの観光地ですが、その心は高野・熊野に典型的にあらわれているように、心身のよみがえりです。そのよみがえりの地で、文化祭がこのようによみがえって、全国の文化愛好者の心を明るくすることができたことを、県民の皆様とともに誇りに感じたいと思います。まさに、よみがえりの地、和歌山でのよみがえりの文化祭です。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。